

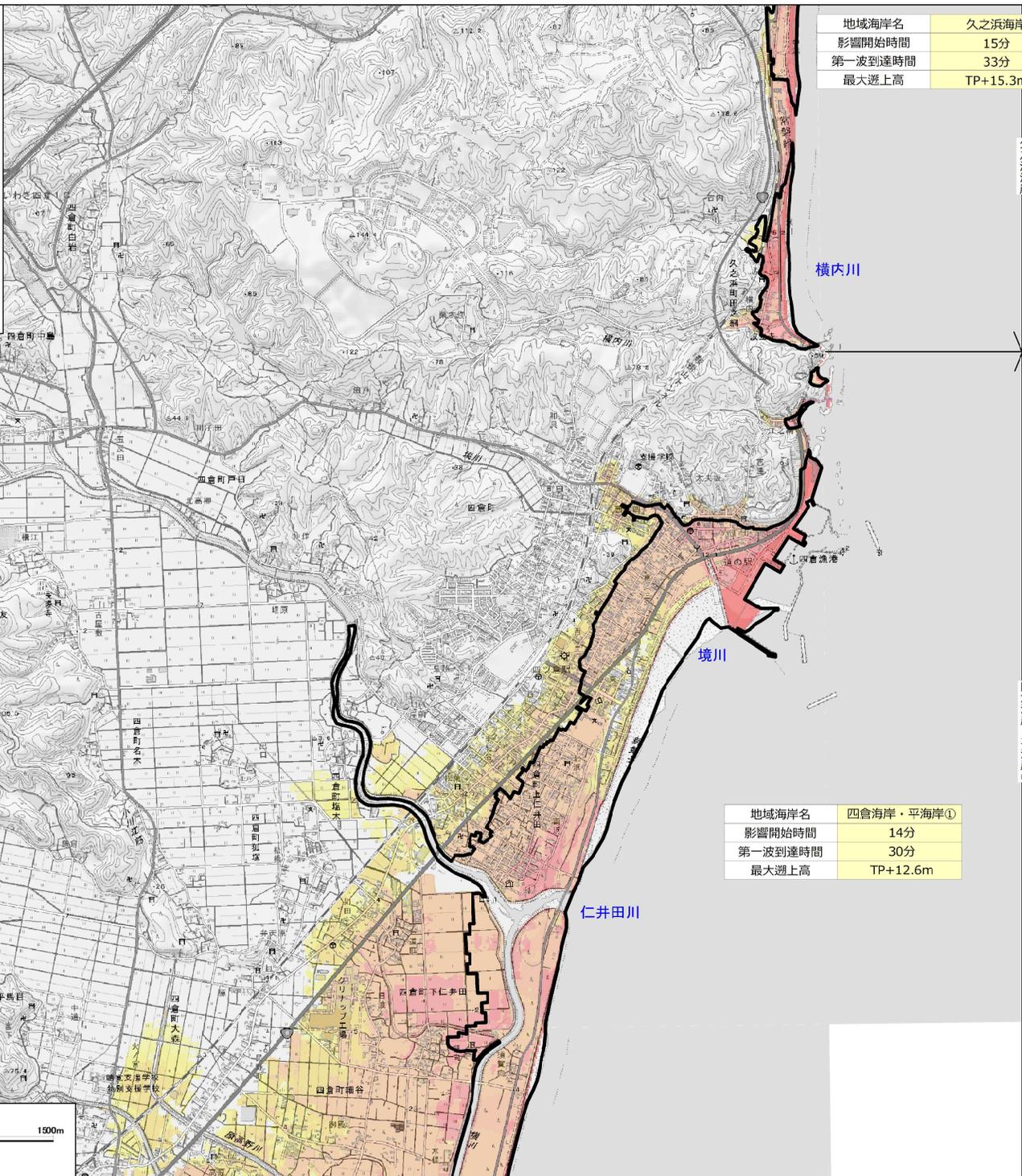
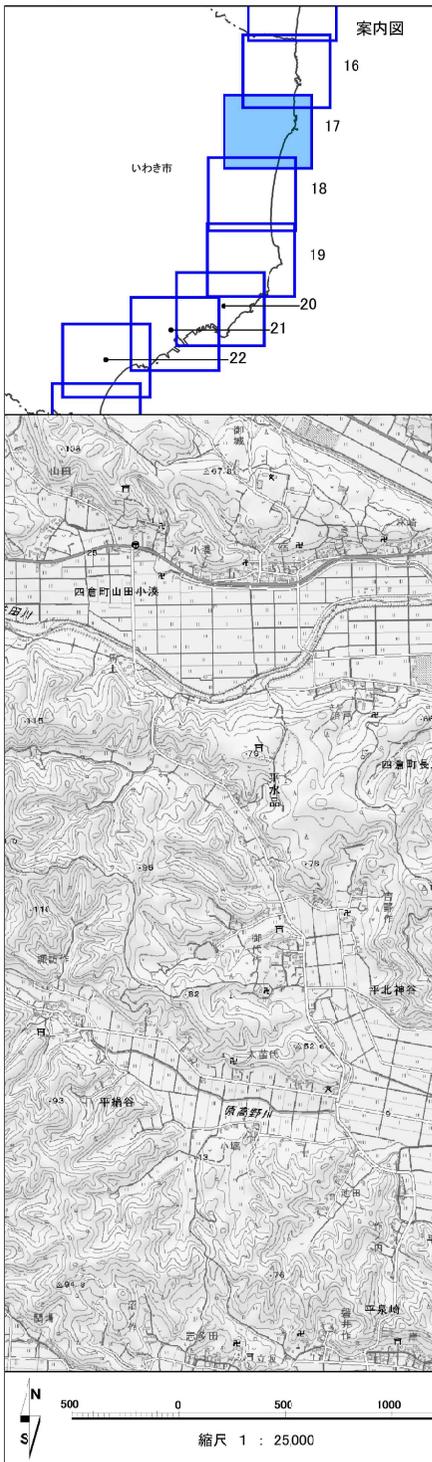
# 津波浸水想定区域図

## 【いわき市】

福 島 県

令和4年8月31日





地域海岸名	久之浜海岸
影響開始時間	15分
第一波到達時間	33分
最大遡上高	TP+15.3m

地域海岸名	四倉海岸・平海岸①
影響開始時間	14分
第一波到達時間	30分
最大遡上高	TP+12.6m

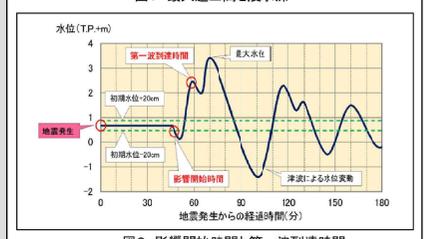
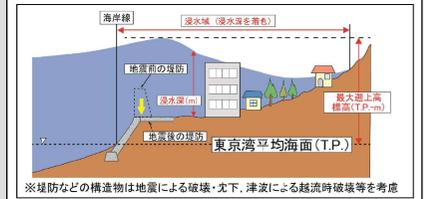
**【留意事項】**

- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。
- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 津波浸水想定は、何としても人命を守るという考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
- 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 浸水域や浸水深等では、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
- 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区画を判読したものです。
- 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

※注1 地域の区分(地域海岸)  
福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水範囲等から区分したものです。

※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)  
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の高さです。浸水深は、各地の地表面からの水深の高さです。浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上すると想定される区域です。

※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)  
影響開始時間は、地震発生から、海洋・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。

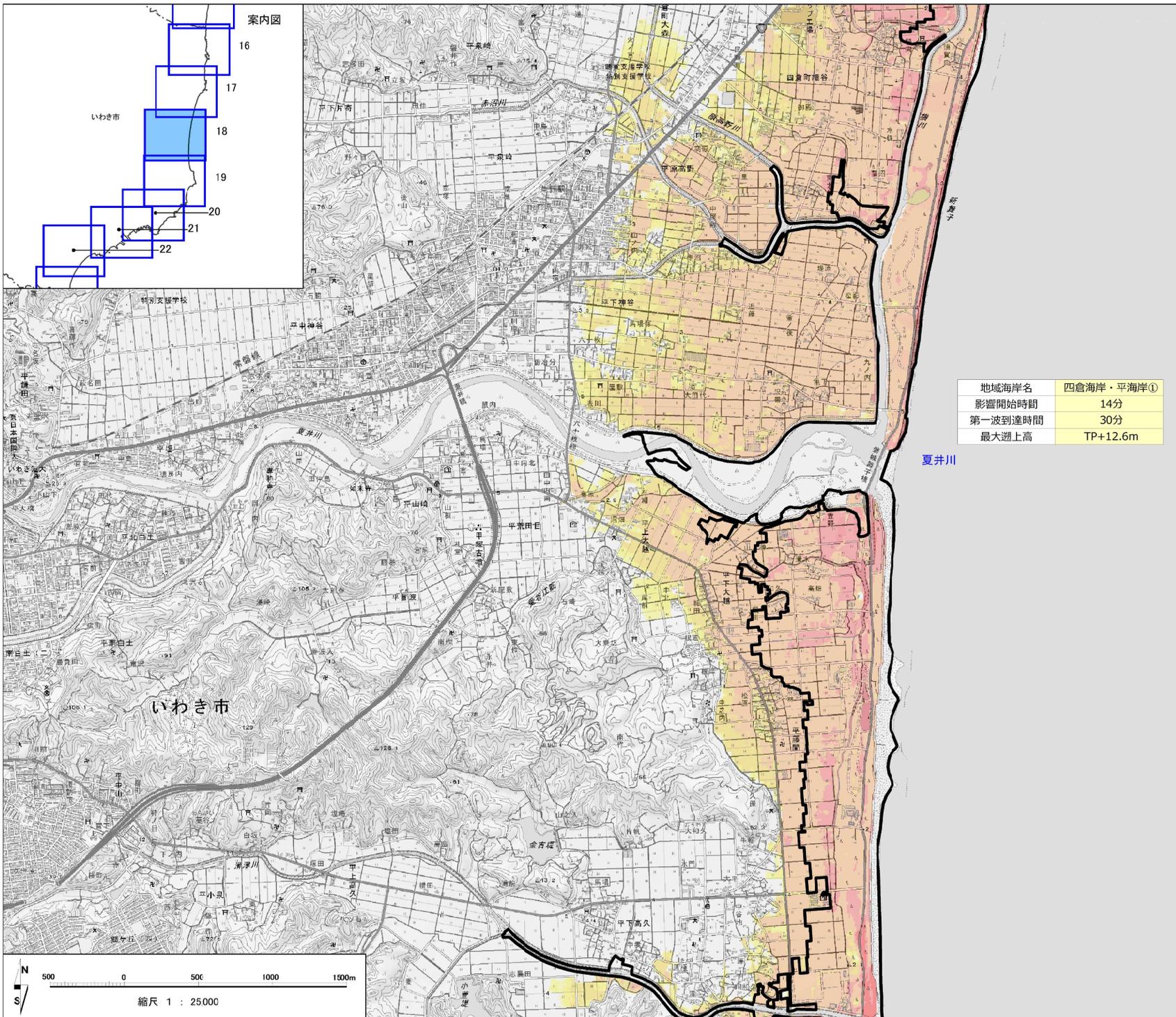


**凡例 浸水深等**

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、自院発行の電子地形図25000を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF109)。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

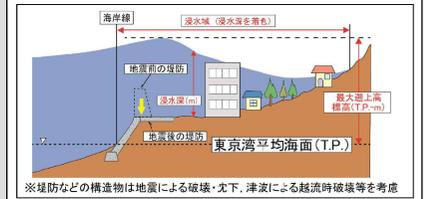


地域海岸名	四倉海岸・平海岸①
影響開始時間	14分
第一波到達時間	30分
最大遡上高	TP+12.6m

四倉海岸・平海岸①

- 【留意事項】**
- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。
  - 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
  - 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
  - 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
  - 津波浸水想定は、何としても人命を守るという考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
  - 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
  - 浸水域や浸水深等では、地面の凸凹や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
  - 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
  - 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水区域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区画を判読したものです。
  - 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

- ※注1 地域の区分(地域海岸)  
福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水範囲等から区分したものです。
- ※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)  
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
浸水深は、各地の地面からの水面の高さです。  
浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
- ※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)  
影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。  
第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。



※堤防などの構造物は地震による破壊・沈下、津波による超流時破壊等を考慮

図1 最大遡上高と浸水深

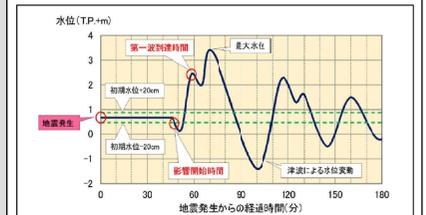
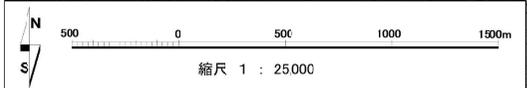


図2 影響開始時間と第一波到達時間

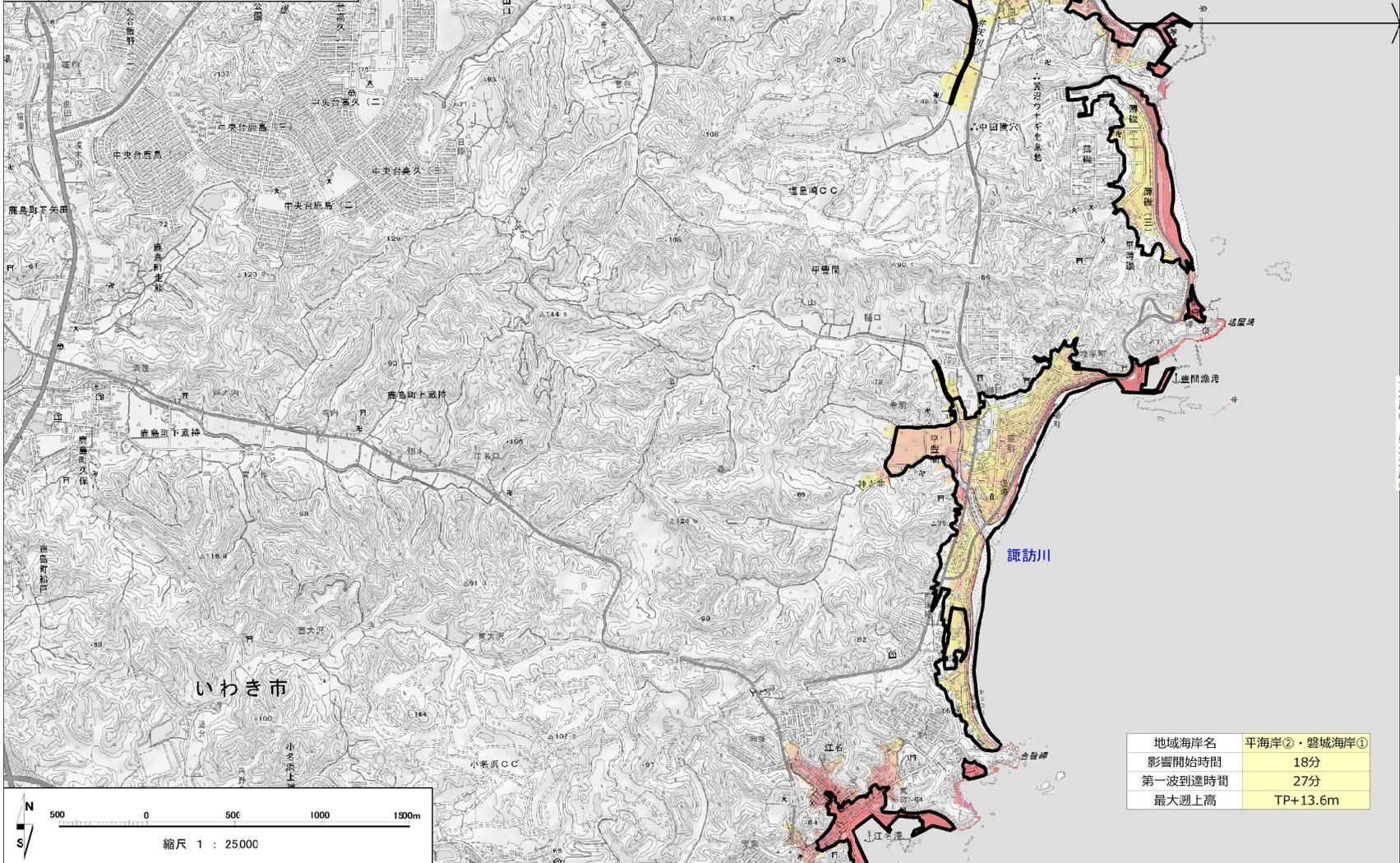
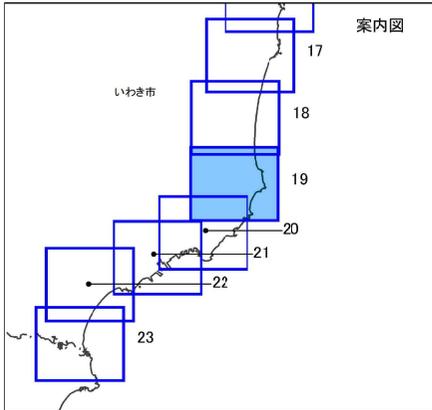
**凡例 浸水深等**

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図2500を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JH109)。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地域海岸名	四倉海岸・平海岸①
影響開始時間	14分
第一波到達時間	30分
最大遡上高	TP+12.6m

地域海岸名	平海岸②・磐城海岸①
影響開始時間	18分
第一波到達時間	27分
最大遡上高	TP+13.6m

四倉海岸・平海岸①

平海岸②・磐城海岸①

**【留意事項】**

○この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。

○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。

○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。

○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。

○津波浸水想定は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。

○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。

○浸水域や浸水深等は、「何としても人命を守る」という考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。

○浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。

○浸水域や浸水深等では、地面の凸凹や構造物の影響により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。

○本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

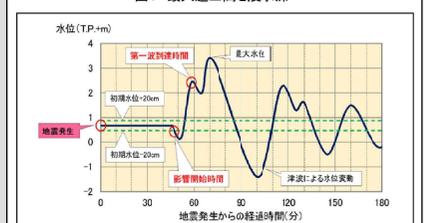
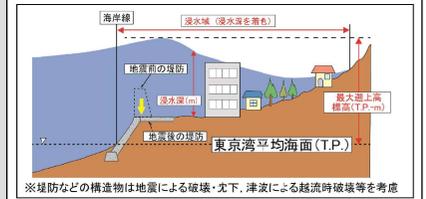
○平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水区域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区画を判読したものです。

○「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

※注1 地域の区分(地域海岸)  
福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水範囲等から区分したものです。

※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)  
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)  
影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。



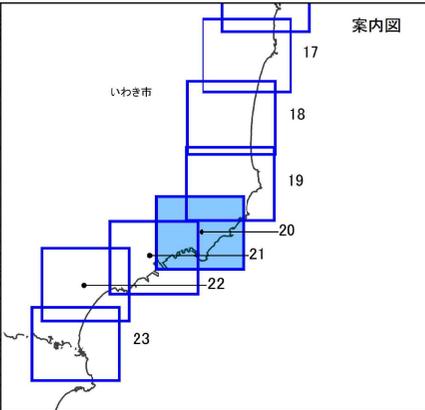
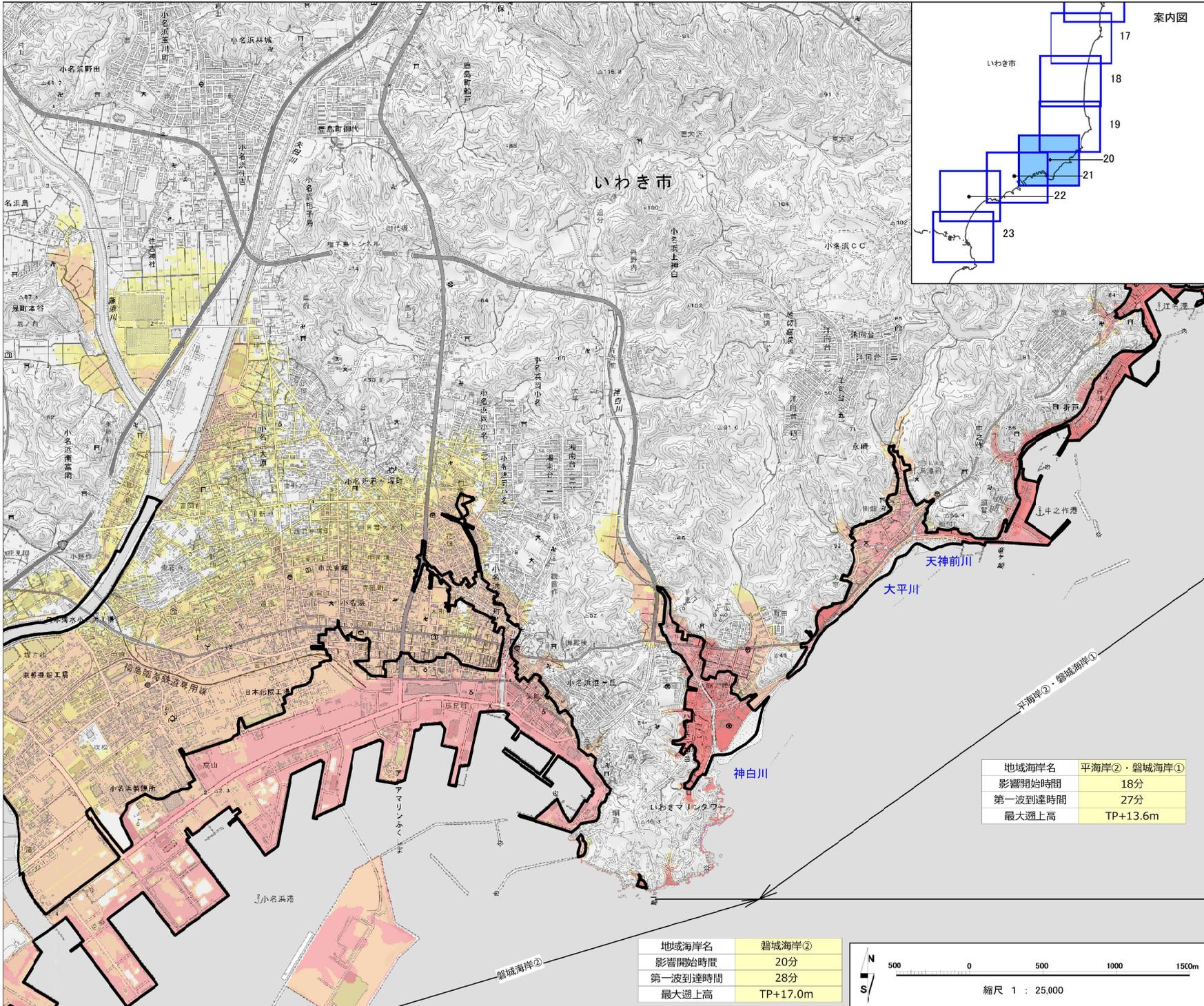
**凡例 浸水深等**

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水範囲(実績)

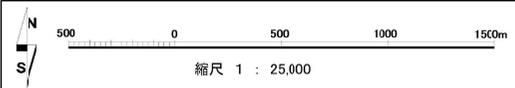
千島海溝に打ける地震による津波  
日本海溝に打ける地震による津波  
東北地方太平洋沖地震津波  
房総半島を襲った津波  
想定津波遡来域

この地図は、国土地理院長の承認を得て、自院発行の電子地形図2500を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF109)。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地域海岸名	海沿岸②・磐城海岸①
影響開始時間	18分
第一波到達時間	27分
最大遡上高	TP+13.6m

地域海岸名	磐城海岸②
影響開始時間	20分
第一波到達時間	28分
最大遡上高	TP+17.0m



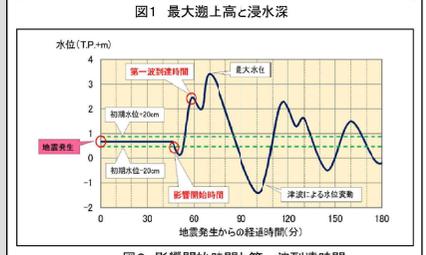
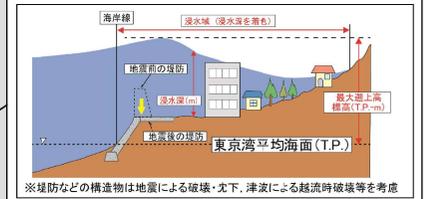
**【留意事項】**

- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。
- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域域りを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 津波浸水想定は、最大クラスの津波が「何としても人命を守る」という考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
- 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 浸水域や浸水深等では、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
- 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色してはいますが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区等を判読したものです。
- 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

※注1 地域の区分(地域海岸)  
福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水域等から区分したものです。

※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)  
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。

※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)  
影響開始時間は、地震発生から、海洋・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。

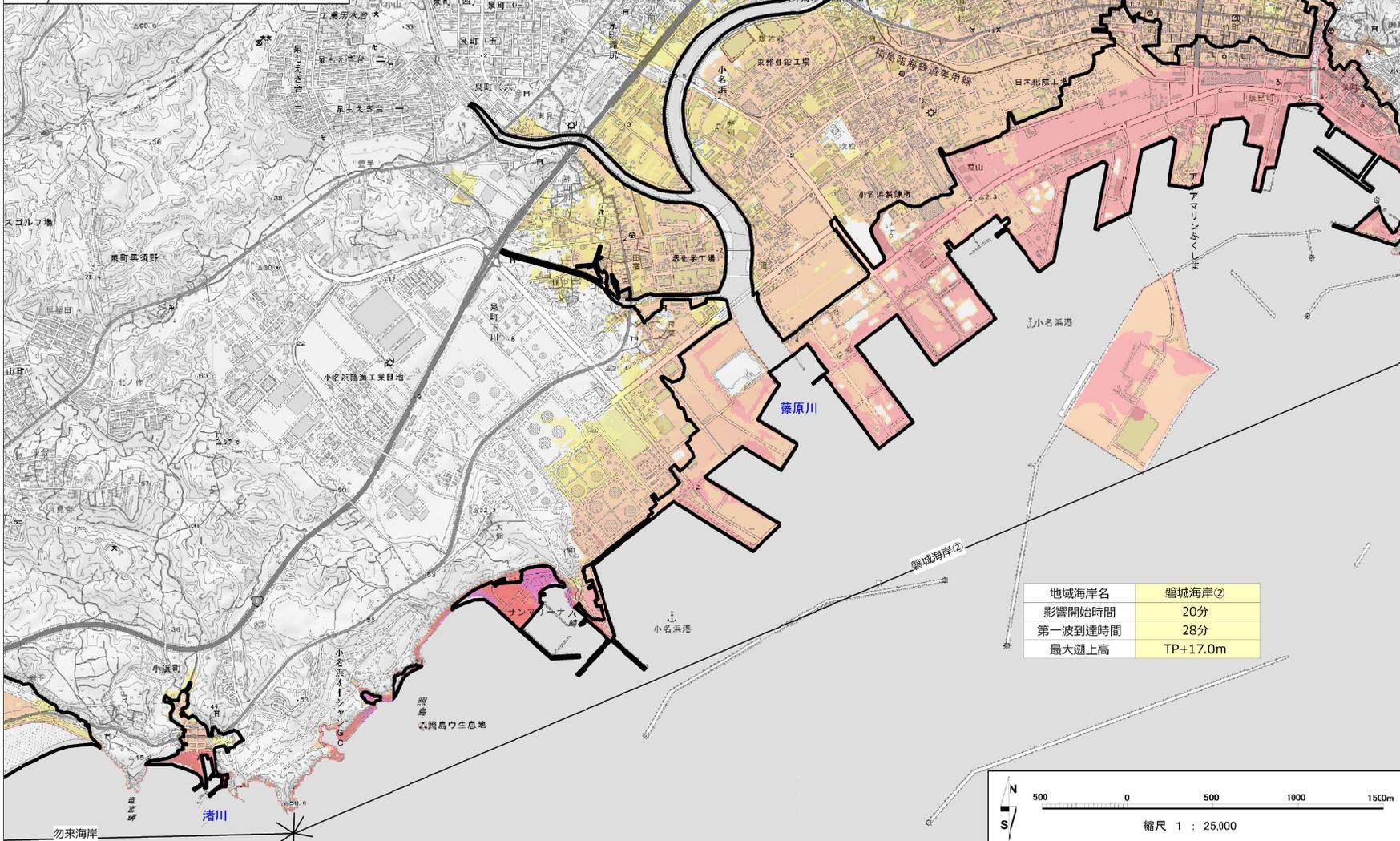
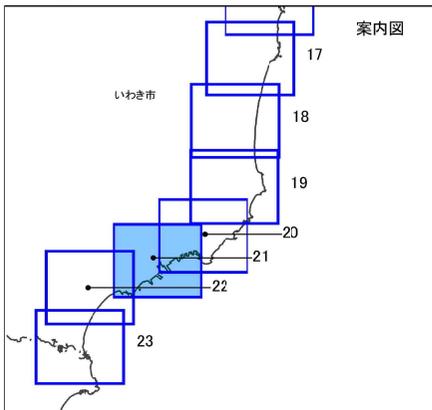


**凡例 浸水深等**

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JH1109)。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



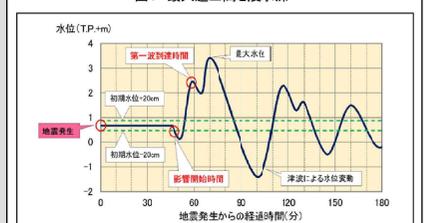
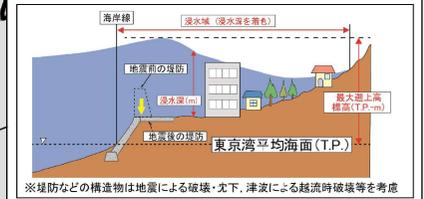
**【留意事項】**

- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。
- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 津波浸水想定は、何としても人命を守るという考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
- 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 浸水域や浸水深等では、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
- 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区画を判読したものです。
- 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地震変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

※注1 地域の区分(地域海岸)  
福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水域等から区分したものです。

※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)  
最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
浸水深は、各地の地面からの高さです。  
浸水域は、海岸線から陸地に津波が遡上することが想定される区域です。

※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)  
影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。  
第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。

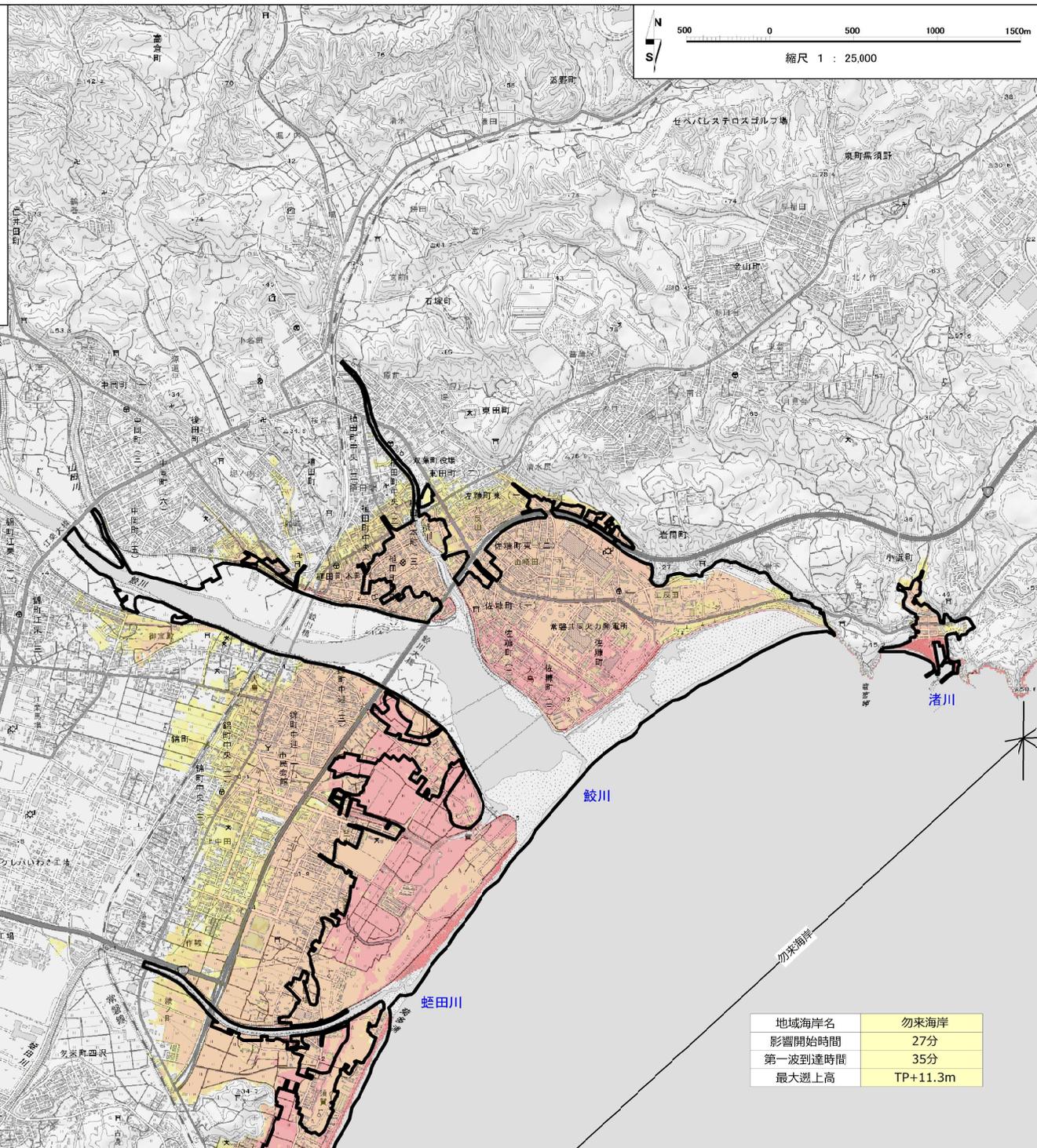
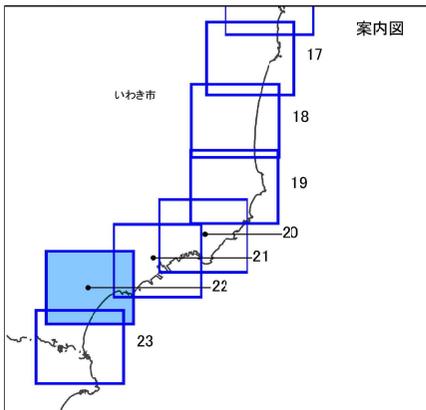


**凡例 浸水深等**

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF109)。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



- 【留意事項】
- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご参照ください。
  - 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
  - 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
  - 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、れよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
  - 津波浸水想定は浸水域や浸水深等は、「何としても人命を守る」という考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
  - 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
  - 浸水域や浸水深等では、地面の凸凹や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
  - 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色してはいますが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
  - 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区等を判読したものです。
  - 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。

- ※注1 地域の区分(地域海岸)
- 福島県沿岸を湾の形状や山付け等の自然条件、平成23年東北地方太平洋沖地震津波の浸水域等から区分したものです。
- ※注2 最大遡上高と浸水深(図1参照)
- 最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。浸水域は、海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域です。
- ※注3 影響開始時間と第一波到達時間(図2参照)
- 影響開始時間は、地震発生から、海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。第一波到達時間は、津波水位波形から判断した第一波目のピークが到達する時間です。

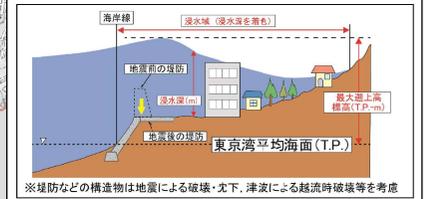


図1 最大遡上高と浸水深

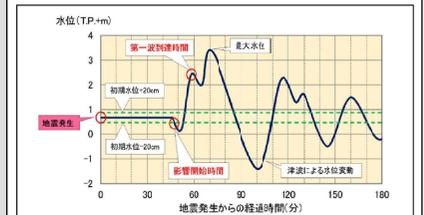


図2 影響開始時間と第一波到達時間

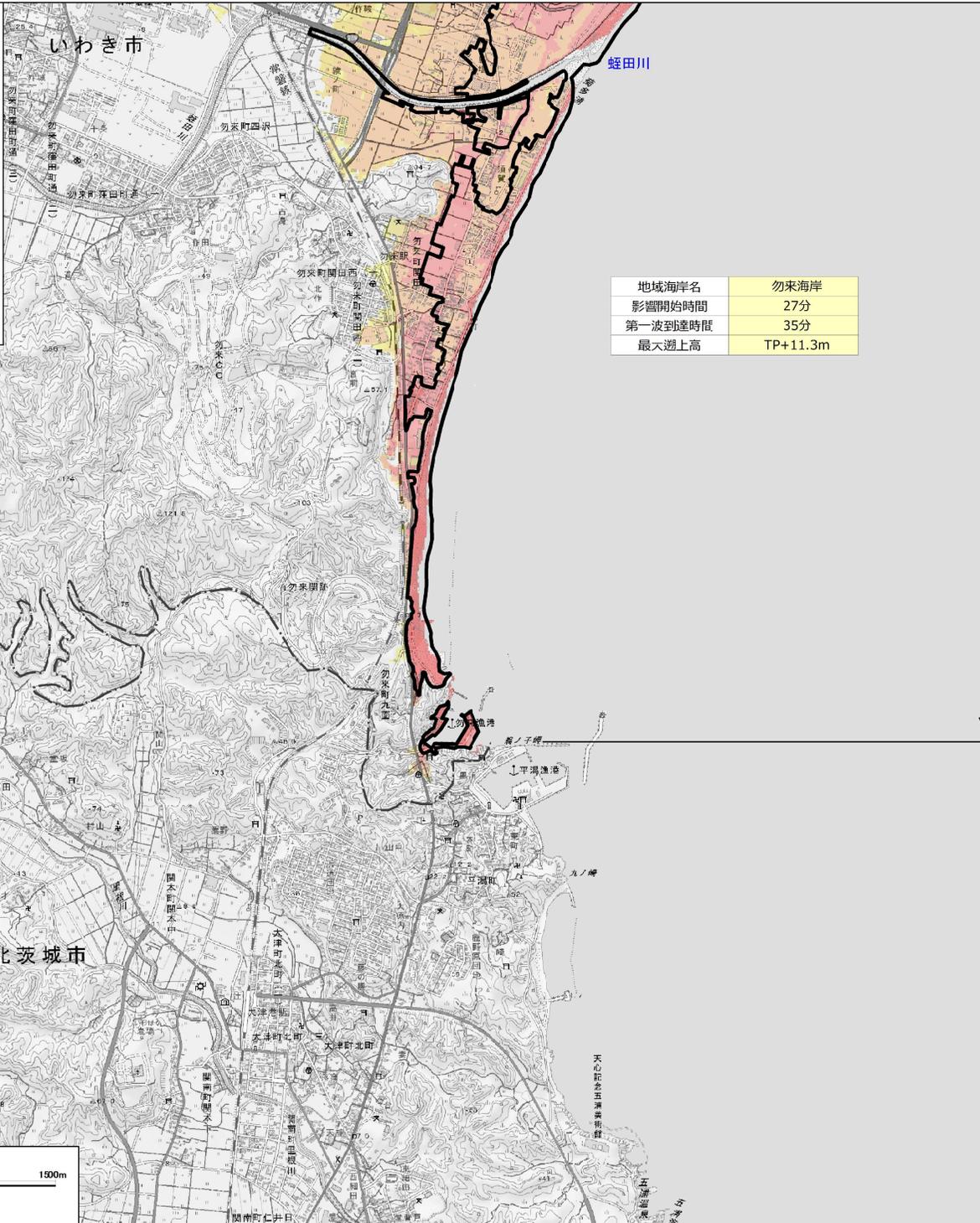
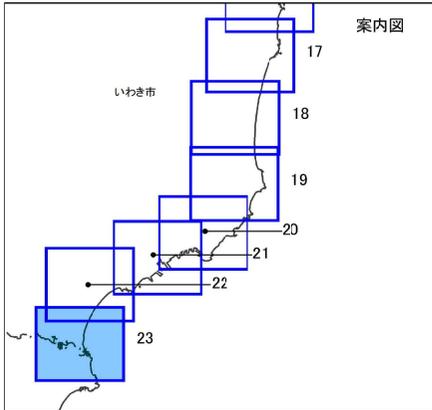
地域海岸名	勿来海岸
影響開始時間	27分
第一波到達時間	35分
最大遡上高	TP+11.3m

凡例 浸水深等

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

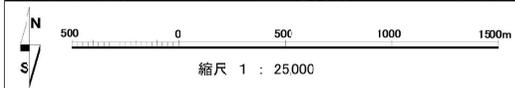
○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図2500を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF109)。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

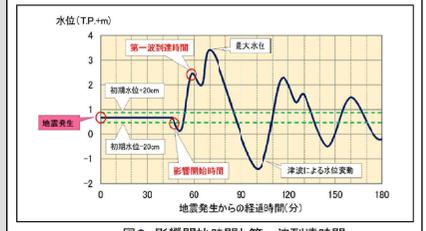
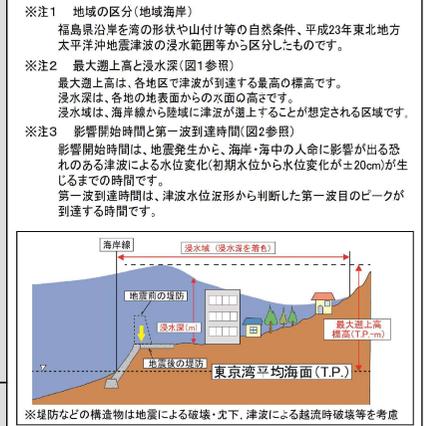


地域海岸名	勿来海岸
影響開始時間	27分
第一波到達時間	35分
最大遡上高	TP+11.3m

勿来海岸



- [留意事項]
- この図に関する詳細な説明については、「津波浸水想定(解説)」をご確認ください。
  - 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
  - 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される最大の浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を設定するものです。
  - 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
  - 津波浸水想定は、何としても人命を守るという考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。
  - 浸水域や浸水深等は、津波の第一波でなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
  - 浸水域や浸水深等では、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなる場合があります。
  - 本津波浸水想定では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を着色していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
  - 平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の浸水区域(実績)は、地震後の航空写真等により、津波の到達・浸水した区画を判読したものです。
  - 「津波浸水想定」は、平成23年東北地方太平洋沖地震の地盤変動を考慮した地形条件とし、令和2年度末時点の復旧事業を反映しています。



凡例 浸水深等

- 0.01m以上 0.3m未満
- 0.3m以上 0.5m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 1.0m以上 3.0m未満
- 3.0m以上 5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上20.0m未満
- 20.0m以上

○ 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における浸水域(実績)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、自院発行の電子地形図25000を複製したものである(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R4JHF109)。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。